



第 45 号

昭和41年3月10日印刷
昭和41年3月15日発行

発行所
宇都宮市旭町1-3, 427
宇都宮商工会議所
電話(0)3,071 3,072 番
(0)3,073 3,074 番

編集者兼
発行者 藤生善之助
印刷者 秋場栄吉
宇都宮市旭町2丁目
印刷所 三共印刷株式会社
電話(4)4,106番(代)

これからの住宅政策

—新五箇年計画で飛躍的拡充を—



建設大臣 瀬戸山三男

住宅建設を社会開発の基本的課題として

最近の人口の都市集中、世帯の細分化傾向は急速に進み、都市における住宅需要が激増する一方、宅地価格の異常な高騰により、これら都市における住宅事情はますます深刻になり、東京、大阪では普通世帯の四分の一は狭小過密居住といわれています。

戦後二十年を経過した今日、国民の所得の向上に見合っでその暮らし向きも豊かになってはきましたが、衣食と並んで国民生活の最も基礎的な分野である住宅がこのように立ち遅れていることは極めていかなることであり、政府が住宅の建設を中心として社会開発をその基本的課題として強力に推進しようとしているのもこの点にあります。

このため、政府では、昭和四十一年度を初年度とする新住宅建設五箇年計画を発足させ政府施策住宅の飛躍的拡充を図ることにしております。

四十五年度までに「一世帯一住宅」実現

住宅の長期計画としては、昭和五十年までにわが国の居住水準を西欧先進国の水準までに引き上げることが目標とした住宅の長期構想がありますが、当面の目標である昭和四十五年度までに一世帯一住宅の実現を図るために、従来は、昭和三十九年度から四十五年度までの「住宅建設七箇年計画」が策定され、これに基づいて住宅対策が講ぜられてきました。

しかし、その後の人口の都市集中、世帯の細分化等が急激に進み、この計画で想定していた住宅需要が相当大巾に増大することが最近の調査の結果等から推定されてきたため、昭和四十一年度から四十五年度までの新しい住宅建設五箇年計画を策定することにしたわけであり、

新住宅建設五箇年計画は、現在の住宅事情を改善するとともに国民の所得の上昇に見合っで居住水準を向上させることにより、昭和四十五年度までにすべての世帯が良好な水準の住宅に居住できる「一世帯一住宅」を実現するため、計画期間中に六七〇万戸の住宅建設を見込み、そのうち政府施策住宅を二七〇万戸建設することとしております。

なお、この計画の着実な実施をするための住宅建設計画法の制定を予定しております。

本年度政府施策住宅四十万四千戸を建設

昭和四十一年度は、住宅建設五箇年計画の初年度として政府施策住宅四十万四千戸と前年度の当初計画に比し六万三千戸の大巾な増加を図ることとして、建設省所管の住宅関係費は一般会計で四八七億円、財政投融资等で一、七二七億円と、それぞれ前年度当初に比し一二三億円、六〇〇億円の増加となっています。

昭和四十一年度の住宅対策の重点としては、第一に低所得者、都市勤労者に対する住宅対策を強化するため公営住宅の供給を飛躍的に増大するとともに、住宅難の著しい大都市地域及び地方開発拠点都市を中心に公営賃貸住宅、公庫融資による賃貸住宅の供給を促進することであり、

このため、まず公営住宅については従来とかく国庫補助の建設単価が低くすぎて事業を実施する地方公共団体の財政に過重の負担をかけていたのでありますが、このたび、かなりの建設単価の引上げを行ない、今後も実情に合った単価としていく決意であります。

また公共賃貸住宅について住宅の質の向上にも意を用いることとし、例えば従来の公営住宅は、その規模が小さいため、風呂場をとることも出来ないものがあつたのでありますが、今後は原則として風呂付又は風呂場のスペースを確保する方針でありますし、公団の賃貸住宅についても家族構成を考慮して規模の引上げや間取りの工夫を行なつてできる限り三居室住宅の割合をふやすこととしております。

中堅勤労者の持家対策を強化

重点の第二は、最近の宅地価格の高騰等により、かなりの所得の人まで自力で住宅を建設することが困難となつてきているため、自分の家を持ちたい中堅勤労者を主たる対象として持家対策を強化することであり、

すなわち、公庫の融資住宅、公団の分譲住宅の供給を増大すること、とくに昨年度から発足した地方住宅供給公社

による積立分譲住宅の拡充を図ることとしております。

また従業員に対して住宅を供給したい企業に対して地方住宅供給公社が公庫の融資をうけて住宅を建設譲渡する産労分譲住宅制度を今年から新設することとしましたが、これによって企業の住宅対策と協力して勤労者の住宅建設が大きく促進されることになると考えております。

公団においても、一般の勤労者が分譲住宅を容易に取得できるようにするため、割賦期間が二十五年で当初の五年間は賃貸住宅なみの負担とする長期割賦分譲方式の特別分譲住宅制度を創設するなどの施策を講じたいと考えております。

宅地問題が最大のあい路

ところで、現在の住宅建設の最大のあい路は、宅地問題であります。

住宅建設五箇年計画の達成のため必要な住宅地は、約一億四、五〇〇万坪と推計されていますが、これを確保することは容易ではありません。とくに最近のように地価が高騰している状況では、私人による宅地の取得は勿論、公的宅地の確保も大変な難事業であります。

私が大臣就任以来、土地の公共的性格を訴えて、強力な地価対策を講ずべく努力してきたのもこのためでありますが、すでに地価対策閣僚協議会で決定した方向に従って、宅地の大量かつ計画的な供給、既成市街地の高度利用、土地取得制度の改善、土地に対する税制の改正などが着々と進められることになっていきます。すなわち、宅地供給のための公的機関の体制の整備、民間宅地造成事業に関する融資保険の拡充とか、土地収用法の改正により起業による地価上昇を用地取得価格に含ましめないような措置、土地の合理的保有を図るための固定資産税課税の適正化や土地譲渡差益に対する課税制度の改善などがあります。

以上、ことしの住宅政策のあらましを申し上げたのでありますが、これの実施にあたっては、国土の総合的な利用計画の樹立とこれに即応した人口、産業の適正配置による大都市における住宅難の緩和とか、地方都市の発展など、それぞれの地域の実情に見合ったきめの細かい政策を今後とも強力に講じて参りたいと考えておりますので、各地商工会議所ならびに、関係各位の御協力を切に期待いたします。

附記・本号より、中央経済界でご活躍中の、知名人執筆の原稿を、日商の幹旋にて、毎回掲載することになりました。よろしくご愛読の程をお願い致します。

なお、次回は、政治評論家唐島基智三氏執筆の原稿を、予定しておりますのでご期待下さい、

中小企業関係予算案決る

四十一年度の政府予算は、さる一月十三日決定したが、このうち、通産省の中小企業関係予算は、要求額の二〇三

億円を二億円上まわって二〇五億円になるという珍しいケースとなった。この中小企業関係予算は本年度(四十年度)にくらべると三六%の増加である。内容としては商工中金に四十一年度以降三年間に六〇億円を出資することが決定したほか、新政策として共同工場の建設。貸与制一六億円機械貸与制二億九千万円、小売商の連鎖化一億二千万円、小規模共済事業団への出資一億円、同事業団への補助金交付一億五千万円などが認められたが、さらに全国一三カ所の中小企業総合指導所開設も実現されることとなった。

明年度 中小三機関の貸出規模決る

国民金融公庫、中小企業金融公庫、商工中金の三機関への投融资は、さる一月十三日、合計二、五〇四億円と、四十年より二二・四%増決定した。

これによる貸付規模は次の通り

国民公庫 二、七八七億円
中小公庫 一、九八〇億円
商工中金 七五〇億円

また、三機関はこのほか、きたる四月一日から金利を年〇・三%引き下げることとなっているが、これらはいずれも、中小企業金融の充実、零細業者の近代化などに画期的な効果があるものと期待されている。なお、このため商工中金には二五億円の出資、国民公庫には利子補給を行なうほか、中小公庫には産投會計から一億五千万円を出資し、これをそのまま古屋投資育成会社への出資金に回すこととなっている。(日商情報より)

日商だより

第一二六回常議員会開催

一、日時 41・1・19日(水)13時~15時30分

二、場所 第1・第2会議室

三、出席者 当所より藤生専務理事出席

四、報告事項

- (1) 昭和40年12月業務概要報告
- (2) 昭和41年1月・2月事業予定報告
- (3) 第1回国際経済特別および貿易合同委員会よりの報告
- (4) 第45回経済政策委員会よりの報告
- (5) 輸出振興に関する懇談会に関する件
- (6) 商工会議所の事務態勢の整備に関する件
- (7) 全国商工会議所業務概況報告(40年7月分)
- (8) 全国商工会議所共済会業務報告

五、協議事項

- (1) 新入特別会員承認の件(在仏日本商業会議所)
- (2) 東南アジア海底ケーブル敷設に関する件

(3) 商法の一部改正に関する件
説明・東京商工会議所商法法規委員会
委員長 鈴木竹雄氏

六、「中小企業指導体制の強化について」

説明・通商産業省中小企業庁指導部
指導課長 堀阪力郎氏

七、講演

演題・今年のが党の課題

講師・自由民主党

幹事長 田中角栄氏

第二二七回常議員会開催

一、日時 41・2・16日(水)13時~15時

二、場所 第1・第2会議室

三、出席者 当所より藤生専務理事出席

四、報告事項

(1) 昭和41年1月業務概要報告

(2) 昭和41年2月・3月事業予定報告

(3) 第46回経済政策委員会よりの報告

(4) 第30回中小企業委員会よりの報告

(5) 第49回運営委員会よりの報告

(6) 訪印経済使節団に関する件

(7) 全国商工会議所業務概況報告(40年8・9月分)

(8) 全国商工会議所共済会業務報告

(9) その他

五、協議事項

(1) 新入会員承認の件(北海道上砂川商工会議所)

(2) 会費減免に関する件(長野県松代商工会議所)

(3) 商法の一部改正に関する件

(4) その他

(5) 次回常議員会開催期日の件(三月十五日)

(6) 貿易振興映画「海外市場ひろく」

◎国税に対する不満や 苦情はありませんか？

関東信越国税局協議団宇都宮支部

宇都宮税務相談所

電話(3)五二六一~五二六七

市内納税者の皆さんの、国税に対するいろいろな苦情やご不満に対する、審査の事務を専門に取扱っております。

どうぞお気軽にご相談下さい。

一、とき 毎日九時より十七時まで

一、ところ 市内旭町二丁目 税務署構内

一、経費 一切頂きません。



金融体制

わかったようで、わからない、意味深長なことばである。そのうえ、一般にはまだまだ耳なれない経済用語である。「金融体制」の誤りではないかと思うご仁も、決して少なくない。それも道理、このことばの定義づけが必ずしもはっきりしていないし、現実には体制金融としての動きにとほしいからである。

このことばは通産省が名付け親。四年前に同省が特定産業臨時措置法案の構想を打ちだしたときのこと。同法案は国際競争力に打ち勝つ産業を、官民協調方式とそれにもなう系統だてた金融措置で強化しようとのねらいだった。ところが「官僚統制につながるおそれがある」という反対、とくに金融界の猛反対で、何回か練り直したものの、結局、廃案になってしまった。

これが体制金融ということばの、いわば生い立ちで、その意味は、国際競争力強化のための業種を指定し・その再編強化など、新しい体制づくりを金融面から誘導しようというところにある。



尾瀬の水資源 確保について

関商連より要望書提出さる

昨秋栃木群馬両県商工会議所交流会議において、緊急議題として提案された標記のことは、関東地域にとって誠に重要な問題であるので、関東商工会議所連合会として、積極的にこれが実現に努力すべく、引き続き関商連幹事会で偵

楽しい暮らしの道しるべ

TEL 2-1151 (大)

7世

重協議され、一方東商調査部においても関係県連との密接な連絡のもとに、東京電力、東京都等と協議し、各方面の事情聴取の上、関商連として決議、本趣旨実現のため政府並に関係当局に対し次のとおり要望書を提出した。

尾瀬の水資源を利根川の水源として確保することならびに同資源の早期開発に関する要望

利根川の水資源開発については、関係当局のご努力により逐次その計画の実現を見ておりますが、東京都の水道をはじめ関東地方一都五県の水不足は窮迫の一途をたどっており、利根川の水対策は利根水系のみでは解決のできないことは、周知の事実であります。政府においても既にその必要性を認め、昭和三十二年閣議において、「利根特定地域開発計画」により、尾瀬を利根川の新規水源として調査のうえ開発計画を実施すべきであるとの決定をくだしているものであります。また、利根水系の水資源開発を担当している水資源開発公団においても、尾瀬分水の必要性を調査研究報告書の中に力説しております。

尾瀬分水については、大正十一年、群馬、福島、新潟三県知事によって、東京電力株式会社に対し、利根川に六・一二m/sec.を流域変更して発電する水利権を許可しており、その後二回にわたり期間更新を行ない、昭和四十一年三月が期間更新期に当たっております。

この開発が遅れたのは、尾瀬の天然記念物との関係、利根上流地点矢木沢の開発時期等のためであります。また、矢木沢ダムは近く完成することになっており、また尾瀬の天然記念物に支障を与えない計画も決定され、すでに開発に着手する段階になっております。

この期限更新期を機会に関係県において、尾瀬分水に反対の表明をしている向きもあるやに聞きおぼやいているのであります。利根川の水資源が緊迫している現状をご賢察のうえ、関東地方住民ならびに産業界のために尾瀬の水資源が利根川の水資源として早期に開発されるよう格段のご配慮を願う次第であります。

昭和四十年十二月

関東商工会議所連合会

会長 足立 正

地下道商店街建設の夢に

沼津・静岡両市を視察！

地下道商店街建設の実際について、先進都市の状況をつぶさに視察するべく、宇都宮市商店街連盟（会長荒牧春三郎氏）役員有志・八の日会（大商店グループ）会員・当所関係議員参加による一行三十三名の構成メンバーは、去る二月一日・二日の両日、沼津・静岡両市の商店街視察を実施した。

一流メーカー50社と
特約代理店契約

工作機械と
機械工具

総合商社
アラマキ
Miyajimacho Utsunomiya
TEL. (0286) 2-4245 代表

激増する自動車の洪水に、交通マヒの状態にある、市の中心繁華街の横断歩道の交通難解消と、同時に同繁華街の地下道に、当市の新名所として、新たに名店街を建設、商店街の発展を図るとの巷間の声の動きに呼応し、先進地両市の地下道商店街の構造とレジャー部門、照明・消防・衛生等のあらゆる施設の実態を詳細に見聞、市民待望の夢のプラン実現の日に備えるための視察であって、その成果が大きく期待されます。

あれから10年

発明相談創立記念日を迎えて

昭和三十一年春、当所の中に、発明意欲の向上と普及を旨指して、弁理士堀田健蔵先生を中心に、宇都宮発明協会が創立され、毎月第一金曜日に、発明相談を実施してきましたが、本年がちょうど十周年目に当たりますので、その記念行事として、次のような催しを開き、今後の指針としました。

記

- 一、とき 41・2・18日10時～16時
- 一、ところ 当所第3会議室
- 一、主催 当所並に宇都宮市・宇都宮発明協会
- 一、内容 (1) 臨時発明相談
(2) 発明協会参与を中心に、学生を対象とした、発明考案発展と普及についての懇談会
(3) 各自の研究考案の発表討論会
- 一、講演 (1) 発明相談担当十年間を顧みて
(2) 工業所有権法改正点について
- 一、講師 弁理士 堀田 健蔵氏
(聴講者三〇名)

宇都宮発明協会関係者 先進地優良工場を視察す

当所並に宇都宮市、宇都宮発明協会主催にて、次の県外優良工場を本年も視察し、先進地工業の活発な操業の一端に触れ、参加者をして、科学技術の振興と発明意欲の向上に得るところ多く、予期以上の成果をおさめました。

記

- 一、期 日 41・3・2日 8時～17時
- 一、視察先 (1)大宮市・大正製薬(株)大宮新工場
(2)〃・信越ポリマー(株)
- 一、参加者 当所福田(新)工業部会長ほか工業部会員、発明協会関係者(四五名)

当所の動き

(一) 経営改善懇談会

- 一、と き 41・1・23日 11時～13時
- 一、と ころ 赤門前通り金鍋
- 一、主 催 当所並に宇都宮クリーニング業組合
- 一、内 容 (1)小規模企業共済制度について
(2)クリーニング業界の問題点
- 一、講 師 中小企業相談所次長 星 敏氏ほか
(聴講者五八名)

(二) 新規青色申告者説明会

- 一、と き 41・1・24日 13時～16時
- 一、と ころ 宇都宮税務署会議室
- 一、主 催 当所並に宇都宮税務署
- 一、内 容 青色申告帳簿の記帳について

業産業 漁水漁 魯幸際 日宝国 特約店

北関水産株式会社



宇都宮市新宿町410
電話 (2) 7, 101 (代)

- 一、講 師 宇都宮税務署
青色指導官 高田 正義氏
(聴講者三三名)

(三) 改正交通法規講習会

- 一、と き 40・2・1日 19時～22時
- 一、と ころ 当所第1会議室
- 一、主 催 当所並に宇都宮青年会議所
- 一、内 容 (1)改正交通法規のあらまし
(2)当市を中心とする最近の事故対策
- 一、講 師 宇都宮警察署
交通第一係長 松長警部補
(聴講者一〇三名)

(四) 新春時局講演会

- 一、と き 41・2・4日 14時～16時30分
- 一、と ころ 栃木会館小ホール
- 一、主 催 当所並に渋沢青洲記念財団竜門社・日本経済新聞社
- 一、後 援 宇都宮市
- 一、演 題 政局の変兆
- 一、講 師 政治評論家 御手洗辰雄氏
(聴講者四二五名)

(五) 竹工技術講習会

- 一、と き 41・2・4日 10時～12時
- 一、と ころ 栃木会館第4会議室
- 一、主 催 当所並に栃木県・宇都宮市・栃木県木製品工業組合連合会・栃木県竹工芸振興会
- 一、内 容 東南アジアの竹工事情について
- 一、講 師 東南アジア農村指導者養成所講師
栃木県竹工芸振興会長
八木沢蒼珥氏
(聴講者一七名)

(六) 小規模事業者のための講演会

- 一、と き 41・2・8日 13時～16時
- 一、と ころ 当所第1会議室
- 一、主 催 当所並に日本商工会議所・栃木県商工会議所連合会
- 一、演 題 不況下の商店経営
- 一、講 師 佐野経営診断事務所長
中小企業診断員
佐野 竜夫氏
(聴講者二五名)

(七) 働く青少年のつと

- 一、と き 41・2・12～13日(一泊二日)

一、ところ 栃木県中央青年の家

一、主催 当所並に新生活運動宇河地区協議会・栃木県教育委員会河内出張所・宇都宮市教育委員会

一、内容 (1)楽しいレクリエーションのもち方
(2)職場における青年の位置と役割
(3)青年の生き方

一、講師 新生協専任講師 長安 寿夫氏

一、アドバイザー
 パインミシン(株)労務課長 渡辺 明氏
 県教委 河内出張所 成井 武氏
 河内 福祉事務所 岩崎 幸穂氏
 市教委 社会教育課 岡田 栄氏
 道土 博司氏
 吉田精之助氏
 宇都宮商工会議所 小川 仁夫氏

(聴講者三二名)

(ハ) 新規卒者受入講習会

一、とき 41・2・21日 13時~16時

一、ところ 当所第1会議室

一、主催 当所並に宇都宮公共職業安定所・市商店街連盟・宇都宮中小企業労務改善協議会

一、後援 宇都宮市・宇都宮労働基準監督署・県教育委員会河内出張所・市教育委員会

一、内容及講師
(1)商工行政について 岡本 喜一氏
 市 経 済 部 長
 (2)雇用並に斡旋状況について 石井 寿氏
 宇都宮公共職業安定所長
 (3)受入れの手引について 増淵 彦二氏
 宇都宮公共職業安定所
 (4)年少労働者の取扱いについて 武井修四郎氏
 宇都宮労働基準監督署長
 (5)教育施設の利用等について 北条静男氏
 県教育委員会河内出張所長
 (6)市の青少年教育対策の概況 鈴木重毅氏
 市教育委員会社会教育課長
 (7)受入れ事業主の心構え 荒牧春三郎氏
 市商店街連盟会長

(聴講者三〇名)

(ホ) 工業経営講座

一、とき 41・3・7~8日(二日間) 10時~17時

一、ところ 栃木会館第6会議室

一、主催 当所並に宇都宮市

一、内容及講師
(1)経済の動向と経営者のあり方 中西 重恩氏
 世界動態経済研究所長
 (2)近代経営と中小企業

ふたあらの
二巻の

ヤくらながめて
みや二寿司

花よと寿司、寿司なら名代の

みや二寿司

宇都宮市馬場町
二荒山神社境内

電話 ① 4805
② 8598

日本大学 講師 伊藤 清和氏

(3)利益計画のたて方

(4)経営計画と原価管理について

大東文化大学講師 桜 一郎氏

(聴講者四五名)

紙器業界の企業診断実施

さる

当所並に宇都宮市共催、栃木県商工労働部協力にて、当市紙器業界の経営の合理化、生産技術の向上並に今後の販路開拓をいかにすべきか等の諸問題について、総合的な検討診断を、次のとおり三日間に亘って実施し、業界に対し将来への大きな指針を提示した。

記

一、期日 41・2・12・14・15日(三日間)

一、診断員 東京都商工指導所 倉林 良雄氏
 工業部 長
 東京都商工会議所嘱託 診断員 玉井 敏夫氏

一、診断結果報告会
 41・3・16日13時30分~17時
 於当所第3会議室

新規中卒就職者激励会と
働く心得講習会開催のお知らせ

昨年の好評に続いて、本年も当市内事業所に、中学を卒業して就職した者を、激励すると共に、働く人の心構えについて、関係各機関から説明する会を、当所ほかの主催にて次のように開催致しますので、関係事業所におかれましては、なるべく該当事業所を出席させ、新規就職者が一日

も早く職場になれ、あなたの事業所の大切な一員となられますよう、お申込みをお待ち致します。
 なお、詳細の要項につきましては、決定次第、各該当事業所宛、ご連絡申しあげます。

- 一、とき 41年4月13日(水)午後1時～5時
 一、ところ 栃木会館地下小ホール
 一、演題 年少労働者の働く心について
 (その他劇映画を上映致します)

好評に应运

眼で見る移動教室行なわる

商店従業員特に年少従業員の、社会人としての資質の向上を図るため、当所並びに宇都宮市・同商店街連盟・同年少従業員福祉協議会主催にて、一昨年より実施、毎年好評を博しおる「眼で見る移動教室」は、本年も市内商店従業員男女五〇余名の参加を得、次のとおり先進地を見学し、こころの憩と共に、広く見聞を昂め、次代の経済を担う年少従業員のひとりびとりの胸に、得るところ大なるものがあった。

記

- 一、とき 41・2・22日(火)6時30分～20時
 一、ところ 1.三鷹市三鷹ショッピングセンター視察
 2.杉並区阿佐ヶ谷商店街視察
 3.大宮市大一デパート(小売商の協業化による寄合百貨店)
 4. NHK放送センター見学

当所新規会員のご紹介(敬称略)

業種	住所	氏名	電話
豆腐製造販売	昭和三日三〇四	鈴木豆腐店	(二)七〇二九

个性的な
メガネのおしゃれ



サカモトメガネ

本店・第一銀行前 支店・オリオン通り西口

業種	住所	氏名	電話
クリーニング業	西三丁目一〇四	(梅岡川ドライ工業所)	(三)三六七
美容業	大寛一丁目三〇四	ミチ美容室	(三)六五四
荷物運送サービス業	大寛一丁目三〇四	三敬商事	(三)六五四
カメラ	桜三丁目三〇三	プァミリー	(四)六五四
燃料品	西一の沢町二六	鈴木屋商店	(四)七五八
整備業	宮原町二〇九四	上間自動車整備工場	(三)四九〇
印刷業	河原町二〇五	(梅)八光社印刷所	(四)七六六
文房具商	中埜田町三〇	鈴木屋	(二)四一八一
建築業	中河原町五五	(梅)諏訪工務店	(四)八〇六〇
園芸品	築瀬町六九	鮎沢ガーデン	(四)九六〇
婦人肌着縫製加工	// 一七三	双葉ランジェリー工業(梅)	(四)八〇一
自転車	宿郷町七	関東自転車(梅)	(四)五五三
カメラフィルム販売	川向町八三	西村写真機店	(四)八六六
車輻	平松町五五	綱川モーターズ	(二)九四九
種苗卸業	// 五六	(梅)フタバ種苗園	(四)七四三〇
鮮魚商	東刑部町一、五三	竹井商店	(瑞)二六
木工業	駒生町一、五七	(梅)枝村チップ工業所	(二)八三三
プロパン販売	大谷町一、五三	大谷プロパンガス商会	(城)三三
農機具	茂原町一、三六	寺内農機具店	
食料品	大和町七の八	大和や食料品店	(四)二七四

宇都宮手形交換高 (単位千円)

年 月	手形枚数	金額
四十年十二月	七五、七一	一八、七〇八、三一五
四十一年一月	五三、六〇六	一八、二〇四、九〇七

不 渡 手 形

年 月	手形枚数	金額
四十年十二月	一、一〇二	七二、〇五六
四十一年一月	八七七	五三、八九七

宇都宮銀行会 (八行加盟) 預金貸付高

年 月	預 金	貸 付
四十年十二月	六五、二四九、六三五	四〇、七八三、八八二
四十一年一月	六二、六九七、八八八	四〇、三五〇、九三一

宇都宮市中小商工業施設改善及び従業員宿舍建設資金融資状況

年 月	摘要	件数	金額
四十一年一月	申込分	一四	九、六五〇
	承認	一四	九、六五〇

宇都宮市中小企業互助会連
資金融資状況

年 月	摘要	件数	金額
四十二年一月	申込 承認	二二 一一	五、〇七〇
二月	申込 承認	三七 三七	二、八八〇
合計			七、七五〇

第56回 珠算能力 検定試験 結果表

日時 41・2・6日 9時
場所 宇都宮市旭中学校
宇都宮女子商業高等学校

級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点 数	%
一	八六	四	八二	一一	〇	一四・六
二	七〇五一	九八	五〇七	四一	〇	八・一
三	二七九三	二八一	九五二	四九九	二	二五・六
四	一七七	四一	一三六	三三	〇	二四・三
五	一〇四	八	九六	四二	一	四三・八
六	八六	九	七七	三二	一	四一・六
合計	三、四三七	五八二	八四九	六五九	四	二三・一

当所事業運営の基盤を生む

各種開催会議経過詳報

(一) 議員懇談会

- 一、とき 41・1・24日14時~17時
 - 一、ところ 第1会議室
 - 一、出席者 荒牧副会頭ほか三六議員
 - 一、懇談事項
 - (1) 当所当面の諸事業運営について
 - (2) その他
- 附記・懇談会終了後引き続き同会場に須藤栃木県警察本部長をお招きし「最近における国際状況について」と題する約二時間に亘る講演を全員聴講す。

(二) 厚生委員会

- 一、とき 41・2・4日10時~12時
- 一、ところ 第3会議室
- 一、出席者 亀田委員長ほか四委員
- 一、協議事項
 - (1) 小規模企業共済制度当所運営方針について

(三) 運営委員会

- 一、とき 41・2・14日10時~13時
- 一、ところ 第1会議室
- 一、出席者 見当委員長ほか五委員
- 一、協議事項
 - (1) 会費に関し先進地会議所視察結果について
 - (2) 当所会費に関する規約並に特定商工業者負担金に関する規約一部改正案について
 - (3) 当面の事業計画について

(四) 労働対策委員会

- 一、とき 41・2・14日14時~15時30分
 - 一、ところ 第3会議室
 - 一、出席者 荒井委員長ほか三委員
 - 一、協議事項
 - (1) 現在の求人求職の状況について
 - (2) 中小企業労働福祉施設資金融資について
 - (3) 小規模企業共済制度の委託業務について
- 附記・本席にて、宇都宮公共職業安定所増測課長より、県内の求人求職の現況について詳細なる説明ありたり。

(五) 常議員会

- 一、とき 41・2・24日14時~15時
- 一、ところ 第3会議室
- 一、出席者 高橋副会頭ほか一六名
- 一、議案
 - (1) 宇都宮商工会議所会費に関する規約並に特定商工業者

命は二の用は 飾の業 最大の規模を誇る 五光へ

ホリコン造花・春のかざり・記念品各種

装飾センター

五光 宇都宮店

TEL代(4)1255

宇都宮市伝馬町2番12号(東武駅西口大通り)

五光グループ 東京本社・小田原店・甲府店・深大寺工場・甲府工場・宇都宮工場

業者負担金に関する規約一部変更について
 (2) 昭和41年3月事業計画について
 第2号都宮商工会議所商業活動調整協議会委員一名の補欠選任について

報告事項

(1) 昭和40年12月～昭和41年1月事業結果について

(内) 臨時議員総会

- 一、とき 41・2・24日15時～17時
- 一、ところ 第1会議室
- 一、出席者 高橋副会頭ほか四九議員
(内委任状提出者十七議員)
- 一、議案

第1号宇都宮商工会議所会費に関する規約並に特定商工業者負担金に関する規約一部変更について
 第2号昭和41年3月事業計画について

報告事項

- (1) 昭和40年12月～昭和41年1月事業結果について
- (2) その他

◎労災保険の年度更新手続きと団体加入のおすすめ

労災保険は、保険年度が四月一日から、翌年三月末日迄の、一年間となっておりますので年度の変わり目であるこの四月に、保険関係の切替更新の更新が必要で、

この手続きは、強制適用の事業場ばかりでなく、任意適用の事業場でも、例えば前年十二月に保険関係が成立して、まだ満一年を経過していない事業場であっても必要な手続きです。

この手続きを「年度更新手続き」といっておりますが、具体的には、新年度の概算保険料を報告するとともに、前

年度の保険料を精算するための、確定保険料を報告することです。

なお、昨年迄は、報告の期限と納付期限が異つておりましたが、法の改正によって、保険関係の消滅の日から、四十五日以内となり、年度更新の場合には、概算保険料の報告と納付も、また、確定保険料の報告と納付も、すべて同時に処理できるようになりました。従つて報告と納付の期限は、四月一日から五月十五日迄ということになります。

労災保険の適用の拡大に伴つて、中小規模の事業主の保険事務の、簡素化を図るとともに、保険者である政府の事務量の軽減を図るために、この法律が改正され、昭和40年11月1日からは、労災保険の団体一括加入の便宜を図つて、事務組合制度が法制化されましたので、加入事業所は、事務組合に事務を委託することができるようになります。

当所では、従来より行なわれていた、代理人団体による、団体加入の方式をとっておりますので、業務上の災害による負担を、事業主が軽減する意味からも、また近い将来全事業所が強制適用になる機運の時でもありますので、この際未加入事業所の方は、ぜひ加入されることをおすすめ致します。

(加入の手続きとご相談は、ご遠慮なく当所宛お問い合わせ下さい) 電 (3) 三、〇七三

労働福祉施設資金

融資制度の活用を!!

ご案内のとおり栃木県においては、中小企業経営者に対して、従業員のための労働福祉施設資金融資のいろいろな制度を実施しておりますが、せっかくこの為の累の年度予算枠に対して、これに対する市内事業所の方の申込みが余りに少なすぎます。

既に本紙にて詳細お知らせ致しましたように、中小企業労働福祉施設資金貸付金の対象施設は、従業員のための住宅、食堂、調理室、その他の保健文化の福祉施設となっております。その対象は、従業員五〇人以下の会社(資本金一千万円以下)或は個人ということになっております。

貸付額の限度は、所要経費の三分の二で七〇万円(利率年六分)貸付期間は、三〇ヶ月(六ヶ月据置)割賦均等割償還です。

このほか本制度の利子補給金、または中小企業退職金共済事業団による、還元融資等の融資制度もありますが、いずれも融資審査会は毎年度七月、十一月、三月の予定で行なわれ、市内の各金融機関で随時、その申込みを受付けております。

当所でもこの取扱いを致しておりますので、皆さんの事業所の明るい職場建設のため、どうぞご遠慮なくお問い合わせの上お申込み下さい。(電)三〇七三

御 贈 答 に

フレッシュで特色のある

和菓子・洋菓子

菓子と食堂、食料品
味のデザート

マスキ

相生町本店 TEL 3-1391 (代表)
江野町店 TEL 4-9156



法人税算出基準一覽 (法人税法40.3.31法律第34号)

1. 法人の分類及び税率

区分	概要	納税義務	
		各事業年度の所得	税率
普通法人	一般の営利会社など	所得の全部に課税 (同族会社の留保所得に 対しては10%の課税)	年300万円以下31% 年300万円をこえる 額37%
公共法人	公共団体、公社等	非課税	
公益法人等	日本赤十字社、商工会議所 宗教法人、学校法人等	収益事業以外の所得は 非課税 収益事業の所得	26%
協同組合等	農業(協)、信用金庫、出資 組合である商工組合、森林 組合等	事業分量分配金を除いた 所得に課税 (非出資組合は非課税)	26%
人格のない 社団等	法人でない社団または財団 で、代表者または管理人の 定めがあるもの	収益事業以外の所得は 非課税 収益事業の所得	年300万円以下31% 年300万円をこえる 額37%

2. 各事業年度の法人税額の計算の仕方
 益金(実際の益金-益金不算入)-損金(実際の損金-損金不算入)=(所得額)
 (所得額)×(税率)-(税額控除)=法人税額

3. 法人の総合税負担

種別	年150万円以下の所得 (税率)		年150万円を超える所得 (税率)		年300万円を超える所得 (税率)	
	税率	税額	税率	税額	税率	税額
法人税	31%		31%		37%	
道府県民税	6%		9%		12%	
	$(31\% \times \frac{5.5}{100})$	1.71%	$(31\% \times \frac{5.5}{100})$	1.71%	$(37\% \times \frac{5.5}{100})$	2.03%
市町村民税	$(31\% \times \frac{8.4}{100})$	2.00%	$(31\% \times \frac{8.4}{100})$	2.60%	$(37\% \times \frac{8.4}{100})$	3.11%
計		41.31%		44.31%		54.14%

4. 法人地方税の税率

- (1) 県民税
- ① 均等割 標準税率.....年600円
 - ② 法人税率 標準税率.....100分の5.5
- (2) 事業税(標準税率)
- ① 電気供給業、ガス供給業、生命保険事業または損害保険事業を行なう法人 収入金額の.....100分の1.5
 - ② その他の事業を行なう法人
 - 所得のうち年150万円以下.....100分の6
 - 所得のうち年150万円を超え300万円以下.....100分の9
 - 所得のうち年300万円を超え及び清算所得.....100分の12
- (3) 市町村民税率 (宇都宮市の場合)
- 均等割 3,000円

国の制度金融申込受付日が
切迫しています

国の制度金融貸付金の内、次に掲げるものは申込受付期
 日が、だいたい四月末日ごろ迄となっておりますので、ご
 希望の向はなるべく早目に、次の各受付窓口にご連絡して下
 さう。

- | | |
|--------------|------------|
| (名 称) | (窓 口) |
| 設備近代化資金 | 市商工観光課 |
| 各種高度化資金 | 〃 |
| 中小企業労働福祉設備資金 | 各取扱金融機関 |
| 雇用促進融資資金 | 公共職業安定所及足銀 |
| 産業労働者住宅建設資金 | 〃 |
| 住宅つき店舗等建設資金 | 県住宅課 |

敬 弔

多年に亘って、当所事業運営に尽瘁せられた、当所
 常議員鈴木善助殿には、二月十五日午後一時〇五分
 急逝され、葬儀は、二月十八日午後一時より、寿町
 延命院にて執行、氏の生前の温厚篤実な資性を追慕
 し、当所高橋副会頭を始め、多数の関係者が参列、当
 所で稀に見る盛儀でございました。
 ここにご遺族の皆様に対し、謹んで哀悼の意を表
 しますと共に、氏のご冥福を心からお祈り申しあげ
 ます。

実務相談室

法人税算出の基準について

(問) 私どもの会社では、税務書類の作成を、すべて税
 理士さんに委せきりにしてありますので、お恥ずかしい話
 ですが、それから出た税額の根拠が、すこしもわかりませ
 ん。

最近の経済の様相に、まず、自社の経営の合理化を図る
 うと考えておりましても、税率の算出基準がまるつきりわ
 からないので困っております。

恐縮ですが、法人税の算出基準を簡単にご教示下さい。

(市内川向町〇社)

(答) ごもっともな質問だと思えます。ただ、これをひ
 とつくとご説明致しますと、長くなりますので、ほかにも
 このようなケースがおりかと存じまして、次のように図
 表にあらわしてみました。

この表でご自分の税額を参照して頂くと、おわかりにな
 って頂けると思います。

経営の合理化、近代化ということは、当所でも一番力を入
 れて、お奨めしていることですので、少しでもお役に立て
 ば幸甚です。

宇都宮商工青年学級

昭和四十年年度終了式挙行さる

昨年四月より一ヶ年間の長期にわたって、開講されてい
た、当所内宇都宮商工青年学級は、本月を以て終了し、そ
の終了式が、三月七日午後七時より、当所第一会議室にお
いて、終了者四十八名ほか関係者多数の列席を得て、終了
証書並びに精勤賞の授与式が行なわれた。

終了式の日を迎えて、過去一年間を回顧、学級生の真摯
な態度と熱意に対し、大いなる敬意を表しますと共に、講
師各位の本学級に寄せられました、終始ご熱心なご指導ご
援助と、事業主の皆様のご理解ご協力に對しまして、
心からお礼申しあげます。

なお、来る四月より、新たな構想のもとに開講されま
す、四十一年度学級に対しましても、なお一層のご協力を
賜わり、多数の若き従業員をして、聴講方お取り計らいの
程を切に願ひ申しあげます。

精勤賞受賞者名

氏名	年令	事業所名
中島 友康	一八	福田車休 (株)
加藤 惣一郎	二七	美奈登屋水産 (株)
石塚 康一	一六	(有) 宮野屋木店
吉成 昭男	一六	"
片山 良一	一六	"
高草木 節子	一八	"
植木 ツギ子	一八	古沢建材 (株)

“あなたの従業員の知識と技能を豊かにする”

新年度宇都宮商工青年学級

開設のお知らせ

一、趣旨 商工業に従事される青少年の方に対して、職
業と日常の生活に必要な知識と技術を習得させ、その
資質の向上を図ることを目的とします。

二、場所 当所第一会議室

三、期間 41年4月より42年3月まで

四、日時 祭日を除き、月、水、金の各曜日

(午後6時30分～8時30分)

五、期別 次のように一応五期に区分は致しますが、ど
の期、またはどの課目でも自由に選んで、参加するこ
とができます。

期別	期 間	主な対象者	中心となる 内 容
第一期	四月二十日～ 五月三十日	新入従業員また は初歩者	従業員として の基礎
第二期	六月一日～ 七月二十日	第一期終了者又 は製造業関係者	職業上の基礎 学習
第三期	九月一日～ 十月三十一日	第二期終了者 又は商業関係者	"
第四期	十一月二日～ 十二月十四日	第一期・二期終了者 又はサービス業関係者	"
第五期	一月十六日～ 三月三日	第一～四期終了者	日常生活上 の基礎学習

六、科目 学習科目、担当講師等については、その都度

お知らせ致します。

七、定員 各期共五十名

八、申込み 四月十五日までに当所へ、全期間のテキスト
代四百円を添えて、お申込み下さい。

なお、詳細につきましては、各事業所へ郵送致しますの
で、ぜひ従業員、特に新入従業員の方々の受講をおす
め致します。

◎本年度の青年学級の特徴

- (1) 一ヶ年を五期に細分し、シーズンオフの場合を利用す
る、短期参加者の便益を図ったこと。
- (2) 月曜日を一般教養とし、系統的に従業員としての教養
をたかめる、課目を配したること。
- (3) 水曜日をレクリエーションとして、一面では、ハイモ
ニカバンド結成を準備すると共に、他面では、市民会
館建設に協力するため手工艺品(寄贈予定)の作成を、行
なうこと。
- (4) 金曜日は実務としたこと。
- (5) 専門講師を配して、直接指導を担当してもらうこと。

一般旅行と貨物輸送の

コンサルタント開設さる

高崎鉄道管理局では、国鉄を利用される皆さんに、より
よき輸送サービスの提供をはかるため、こんど宇都宮駅構
内に、次のような旅客貨物の営業センターを開設した。

これは今までと全く批判のあつた、窓口事務の改善はも
ちろん、旅行と貨物輸送のコンサルタントとして、親しく
皆さんのいろいろな要望をお聞きすると同時に、ご相談相
手としてぜひご利用いただきたいという、趣旨のもと
に開設されたもので、その成果が大いに期待されます。

記

宇都宮市川向町六四九

国鉄宇都宮総合事務所内

宇都宮地区 旅客

貨物営業センター

(電話(3)〇一七三)

“眼で見る移動教室” に参加して

二月二十二日宇都宮商工会議所と関係団体の主催で、私
達商店従業員のために実施して下さった、先進地商店街等
を視察の“眼で見る移動教室”に、始めて参加しましたの

で、その日の感想について、ご参考になればと存じまして、お礼の言葉を兼ねて書いてみました。

この催しを店主より聞き、とくに願ひ出て、平常日でしたが、心良く了解を得たので、参加することができた。

当日は、早朝にもかかわらず、全員定刻に会議所前に集合、幸手、大宮をいつか過ぎて、車は目指す阿佐ヶ谷商店街に着いた。

同商店街の理事長以下役員の方々の、親切な案内で商店街を見学する。明るい、そして軒並のそろった各商店、ウインドーの飾り付けなどを、念入りに見て歩く。特に感じたことは、車の通行禁止が徹底しており、安心して落着いて、買物ができる商店街の静かな環境がうらやましく、宇都宮にもこんな所が欲しいものだと思つた。

また、商店会顧問の坂井さんの経営する「とらや」ほか二、三の店が、店の中を通り抜けることができる、店舗の構造には感じさせられるものがあった。

法人会館の一室で、昼食後、理事長と坂井さんから、阿佐ヶ谷商店街の状況について、いろいろと話を聞く、その中で特に、とらや主人の坂井さんの、私共年少従業員に与える、ご自分の貴重な体験からにじみでる、お話には全員感銘し、商人の生きていく道についてしみじみと考えさせられるものがあった。その話の中で「より豊かな生活を得るための、成功の秘訣」として次の三つの方法について、こう説明された。

- 1 職業を替えない、職場を替えない。要は石の上にも三年、いつもこの三年を胸に、六年、九年と、そしてどのような職場でも、なくてはならない人になること。
- 2 他人より努力すること。一日に十分でよいから、人より余分に働くこと。
- 3 常に感謝の気持で働くこと。

以上三つとも、耳に聞くことは易いが、実際に行なうことは、なかなかむずかしい、しかし、私もこれから実行しようとして誓った。

時間の関係もあって、十分にはお話頂けなかったが、いつの日か、機会があれば、このような為になるお話を聞きたいものである。

三鷹ショッピングセンター、堂々たる建物、売場の清潔さ、流石に有名店を誘致しただけあって、圧倒されそうな気がする。三鷹という小都市の中で、このような、協業、共同化形式のショッピングセンターが、出現したことに驚く。

帰途、NHKの放送センターを見学、公共放送の殿堂を、この目で直接に見、触れることができ、たのしい憩のひとときであった。

以上視察地の感想の一端について、書いてみました、でき得れば、もう少し、時間をとり、視察できたらどんなにかよかったろう。

車中での係員の方々のお話は、車中の疲労を、やわらげ

栃木県米菓組合員

あられ製造卸



宇都宮市今泉町 1,334 (電話 (4) 7,961)

るのに効果的であった。

最後に、担当者のご苦勞に対し、深く感謝致しますと共に、良き運転者、ガイドを得たことに、この上ない喜びを感じ、次回もぜひ会議所で、よりよい企画を立てられ、私達、若い従業員を、励まし、みらびいて下さることを、切にお願い致します。

(参加者市内大工町U商店K生記)

事務局日誌

一月

- 一日 当所新年議員祝賀会開催 十時 当所第三会議室
荒牧副会頭外二十九名出席
昭和四十一年新年名刺交換会開催 十一時 婦人会館
- 四日 大谷石材協同組合 大谷石材公災害対策協議会新年会開催 四時 中村 藤生専務理事出席
- 六日 宇都宮機械工業同志会新年会開催 三時 中村 藤生専務理事出席
- 八日 栃木会館クラブ定例会開催 十二時三十分 クラブ室 藤生専務理事出席
宇都宮法人会新年会開催 二時 中村 荒牧副会頭出席
- 九日 山丸魚市場優良店員表彰式 十時 大晃苑 表彰者中島ハナ殿外六名 藤生専務理事出席
- 十日 栃木県商工会議所連合会定例専務理事事務局長会議 十時 みくら山 星局長出席
- 十一日 栃木県農業会議第二回地域農家労働力対策協議会開催 十時 鹿沼市産業文化会館 藤生専務理事出席
- 十二日 馬場町通り商店街バンバ北側商店会 アーケード建設第一期工事完成記念式開催 十一時 上野百貨店グリン 藤生専務理事出席
宇都宮二荒山神社第二回時局講演会開催 一時 白嶺閣 小川次長出席
宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催 二時

一日、二日 宇都宮市商店街連盟先進地視察 沼津方面
 藤生専務理事 星局長同行
 三日 宇都宮市市民会館建設委員会開催 十時 市役所
 正庁 藤生専務理事出席

二月

廿四日 宇都宮市住居表示審議会開催 十時 市役所正庁
 藤生専務理事出席
 当所常議員会開催 一時 当所第三会議室 高橋副会頭他十六名出席
 当所臨時議員總會開催 二時三十分 当所第一会議室 高橋副会頭他三十二名出席

当所第三会議室 藤生専務理事出席
 十三日 栃木県商工会議所連合会県主脳部を囲む新春懇談会開催 十一時 上野百貨店グリル 藤生専務理事 星局長出席
 " 栃木県酒造組合宇都宮支部新春祈願祭 二時 二荒山松尾神社前 藤生専務理事出席
 十四日 (株)栃木新聞社新春経済懇談会並に経済講演会開催 十一時三十分 栃木会館第一第二会議室 藤生専務理事出席
 十五日 成人式 十時 スポーツセンター 藤生専務理事出席
 十六日 宇都宮二荒山神社新年会開催 六時 中村 藤生専務理事出席
 十七日 栃木県青年学級研究協議会開催 十時 県教委事務局内文教委員室 小川指導員出席
 " 宇都宮市地下商店街建設に関する懇談会開催 一時 市役所公室 藤生専務理事出席
 " 宇都宮青色申告会新年会開催 五時 中村 藤生専務理事出席
 十八日 栃木県商工会議所連合会商業委員会開催 十時 農協会館図書室 福田(富) 木村委員 藤生専務理事 星局長出席
 " 当所工業部会鉄鋼分科会開催 二時 当所第三会議室 谷村分科会長他十六名出席
 " 栃木工業人倶楽部一月例会開催 正午 栃木会館レストラン三笠 藤生専務理事出席
 " 宇都宮市社会教育委員会開催 二時 市役所第一会議室 藤生専務理事出席
 十九日 日商第一二六回常議員会開催 一時 東商第一、二会議室 藤生専務理事出席
 " 当所工業部会木工分科会開催 二時 当所第三会議室 石川辰吉氏他六名出席
 " 宇都宮市観光土産品協会新年会開催 五時 中村 荒牧副会頭 星局長 小川次長出席
 二十日 宇都宮市中小商工業施設改善資金融資審査会開催 十時 当所第三会議室 藤生専務理事出席
 廿一日 (株)ラジオ栃木一月番組審議会開催 十一時 ラジオ栃木会議室 藤生専務理事出席
 廿二日 宇都宮家具商工業組合優良従業員表彰式 四時 三川屋 藤生専務理事 星局長出席
 廿四日 当所議員懇談会並に新年議員懇親会開催 二時 当所第一会議室 荒牧副会頭他四十五名出席
 廿四日、廿六日 関東商工会議所連合会経営指導員研修会開催 東商講堂 吉田指導員出席
 廿六日 宇都宮市中小工業機械設備資金融資審査会開催 十時 市役所第一会議室 藤生専務理事出席
 " 宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催 一時 市役所第一会議室 藤生専務理事出席
 廿七日 宇都宮雨情祭 十時 雨情碑前 藤生専務理事出席
 廿八日 宇都宮市住居表示審議会開催 十時 市役所正庁 藤生専務理事出席

四日 宇都宮市明るく正しい選挙推進指導員研修会開催 十時 栃木会館第七会議室 藤生専務理事出席
 " 当所厚生委員会開催 十時 当所第三会議室 亀田委員長他四名出席
 " 当所新春時局講演会開催 二時 栃木会館地下ホール 講師政治評論家御手洗辰雄先生
 六日 第五十六回珠算能力検定試験施行 九時 旭中学校
 七日 栃木県商工労働部所得税確定申告説明会開催 十時 栃木会館第十会議室 大貫指導員 高久職員出席
 八日 栃木県商工会議所連合会定例専務理事事務局局長会議開催 十時 栃木会館第二会議室 藤生専務理事出席
 八日、九日 当会議所会費等に関し先進地視察清水市豊橋市 荒牧副会頭他六名参加
 十日 日商第二回全国商工会議所貿易観光部課長並に担当者会議開催 十時 東商第一、二会議室 星局長出席
 " 子ども会タコあげ大会委員会開催 十時 教育委員会 小川次長出席
 十日、十一日 第三回補助職員研修会開催 鬼怒川第二別館 新井 大淵補助員出席
 十一日 日商第二十一回商工技術担当者会議開催 十時 九ビル精養軒 小川次長出席
 十二日 栃木会館クラブ定例会開催 十二時三十分 クラブ室 藤生専務理事出席
 " 栃木工業人倶楽部二月例会開催 二時 栃木会館第五会議室 藤生専務理事出席
 十四日 栃木県青年学級第四回研究協議会開催 十時 くらみ荘 小川指導員出席
 " 当所運営委員会開催 十時 第三会議室 見当委員長他七名出席
 " 当所労働対策委員会開催 一時三十分 当所第三会議室 荒井委員長他四名出席
 " 宇都宮市商店街連盟役員会開催 三時 当所第一会議室 藤生専務理事 星局長 小川次長出席
 十五日 宇都宮市市民会館建設委員会開催 十時 市役所正庁 藤生専務理事出席
 " 日商第三十回中小企業委員会開催 三時 日商役員室 藤生専務理事出席
 十六日 日商第一二七回常議員会開催 一時 東商第一、二会議室 藤生専務理事出席
 十八日 宇都宮市中小商工業施設改善資金融資審査会開催 十時 当所第三会議室 藤生専務理事出席
 " 鈴木善助常議員告別式 十二時三十分 延命院 高橋副会頭 他多数議員参列す
 二十日 第二回子ども会 タコあげ大会開催 十二時三十分 市営宮原球場 藤生専務理事 星局長 小川次長出席
 廿三日 宇都宮市中小工業機械設備資金融資審査会開催 十時 市役所第五会議室 藤生専務理事出席
 " 栃木県農業会議第三回地域農家労働力対策協議会開催 十時三十分 芳賀教育会館 星局長出席
 廿四日 宇都宮市住居表示審議会開催 十時 市役所正庁 藤生専務理事出席
 当所常議員会開催 一時 当所第三会議室 高橋副会頭他十六名出席
 当所臨時議員總會開催 二時三十分 当所第一会議室 高橋副会頭他三十二名出席

小売物価調査報告表

(昭和四十一年三月現在)

区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格			
穀類・粉製品	うるち米(配給)	1 kg	116.50	野菜・果実	大根	1 kg	25	畜産食料品	牛肉	100 g	100	加食料工品	竹輪	100 g	10			
	〃(非配給)	〃	133		キャベツ	〃	40		豚肉	〃	75		たくあん	〃	8			
	〃(外米)	〃	—		ねぎ	〃	30		牛乳	180cc	16		菓子	ビスケット	1包	100		
	〃(準内地米)	〃	97		玉ねぎ	〃	60		鶏卵	100 g	24			キャラメル	1両	20		
	もち米	〃	145		りんご	〃	80		バター	1両	180			ドロップ	100 g	25		
	精麦	〃	65		みか	〃	140		調味料	醤油	1本			225	せんべい	〃	33	
	小麦粉	〃	60		水産食料品	まぐろ	100 g			26	味噌		1 kg	115	嗜好品	清酒	1本	510
	小麦	100 g	30			さば	〃			7	化学調味料		1かん	190		ビール	〃	120
	豆	〃	10			いわし	〃			—	砂糖		1 kg	140		焼酎	〃	345
	食パン	〃	7			いしかけ	〃		12	食用油	1ℓ		180	ウイスキー		〃	300	
干うどん	〃	7	塩煮干	〃		35	加食料工品	豆腐	100 g	6	ジュース	〃	300					
野菜果実	かんしょ	1 kg	50	のり		1帖(10枚)		170	油あげ	〃	30	緑茶	100 g	40				
	ばれいしょ	〃	50															

区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	
嗜好品	紅茶	1かん	150	織雑品	作業服	1着	1,900	燃料	木炭	1俵	650	雑品	洗濯せっけ	1袋	450	
	たばこ(いこい)	1両	50		男子メリヤス	1枚	200		まき	1束	80		クリーム	1個	120	
織品	晒木綿	1m	26		男子ワイシャツ	〃	800		石炭	1両	195		新聞	1ヶ月	580	
	ポプリン	〃	100		男子くつ下	1足	180		れん炭	1袋	330		男子革靴	1足	3,000	
	キャラコ	〃	85		男子くつ下	〃	400		ガソリン	1ℓ	48		運動靴	〃	300	
	ネル地	〃	100		婦人くつ下	〃	400		家庭用機械器具	テレビ	1台		52,000	げり紙	〃	380
	サージ	〃	1,580		毛糸	500 g	1,500			電気洗濯機	〃		23,000	ちり紙	100枚	17
オーバー地	〃	—	打綿		1本	1,200	電球			1個	55		ノート	1冊	20	
富士絹	〃	350	建築材料		杉角材	1立方m	24,000			自転車	1台		16,000	飯茶わん	1個	20
ナイロンサージ	〃	250			杉板材	1平方m	180		ミシ	〃	28,000		なべ	〃	490	
雑品	男子背広服	1着		10,000	セメント	1袋	360	時計	1個	4,500	マッパ	1袋(10箱)	45			
	男子学生服	〃		3,600	くぎ	100 g	7	雑品	感冒薬	1箱(25錠)	120	鉛筆	1本	10		
				畳表	1枚	430	栄養剤		〃(30錠)	220	フィルム	〃	180			
				板ガラス	〃	60										

宇都宮の全商工業者は一人残らず
会員倍加運動実施中
 商工会議所の会員になりましょう

◇商工会議所は夫々の地域の経済発展を目指して事業を図っています。
 ◇商工会議所は商工業者のサービス機関です。
 ◇商工業者の世論を商工会議所に集めましょう。